

## 『ロシア史研究』執筆要領（2024年8月修正追記）

### 1. 数字の書き方

- a) 数字はアラビア数字ではなく漢字・縦書きとし、「億」「万」だけ挟み込む。「平成二八年一二月一日時点での文京区の人口は、二一万三九〇九人である」。しかし、概数の場合は「百」「千」を用いる。「百人以上の死者が出た」、「死者総数は一一七名に達した」。
- b) 年、月、日付も漢字・縦書き。「一一月」であって「十一月」ではない。例外は「十月革命」「ドイツ十一月革命」「十月詔書」など、固有名詞の一部である場合。

### 2. ロシア語文献の書き方

#### <原則>

著者名は斜体。最初に姓、その後イニシャル、イニシャル間にスペースを入れる。本や論文全体を指す場合は頁数不要。英語や日本語文献も同じ。

#### 【初出の場合】

##### I. 本

著者名〔斜体〕．書名．出版地，出版年．C．頁．

〔出版社を書くかどうかは任意。出版社も書く場合、出版地との間にコロン〕

例) *Гайда Ф. А.* Власть и общественность в России: диалог о пути политического развития (1910–1917). Москва, 2016. С. 370–409.

##### II. 雑誌論文

著者名〔斜体〕．論文名 // 雑誌名．巻号．出版年．C．頁．

例) *Изгоев А. С.* О буржуазности // Вестник Партии народной свободы. № 1. 1917. С. 8–9.

##### III. 論文集論文

著者名〔斜体〕．論文名 // 書名．出版地，出版年．C．頁．

〔編者名を書くか書かないかは任意〕

例) *Герасименко Г. А.* Общественные исполнительные комитеты в революции 1917 года // 1917 год в судьбах России и мира: Февральская революция: от новых источников к новому осмыслению / Под ред. П. В. Волобуева и др. Москва, 1997. С. 155–156.

##### IV. アーカイブ史料（アーカイブ名は、2 度目以降は略号）

アーカイブ名．史料の番号．

〔最初のみフルネームと略号。Ф. Оп. Д. Л. などは大文字で始め、ピリオドで結ぶ〕

例) Российский государственный архив литературы и искусства (РГАЛИ). Ф. 389. Оп. 1. Ед. хр. 46. Л. 258.

<注意点①>

出版地略号 M. と СПб. は認めない。英語の場合、ニューヨークがどんなに有名でも、出版市として NY と書くことはありえない（州の略号としてのみありうる）。

<注意点②>

複数ページの場合、英語・ロシア語では、最初頁と最後頁の間に n ダーシュを使う（ハイフンで代用しないこと）。

【2 度目以降の言及】

Указ. соч.は使わない（同様に英語の *op. cit.* や日本語の「前掲」も使わない）。ただし同じ文献を続ける場合、Там же を用いるのは可。

著者名・書名・論文名の最初の数語. С. 頁.

〔著者名は通常のロシアスタイルと違って姓のみ。イニシャルは繰り返さない〕

例) *Гайда. Власть и общественность. С. 371.*

### 3. 英語文献の書き方

<原則>

著者名は名・姓の順で表記。民族帰属のため微妙な場合はオリジナルにある通り。ミドルネームがある場合も原本に即して表記。

【初出の場合】

I. 本

著者名, 書名〔イタリック〕 (出版地: 出版社, 出版年), p./pp. 頁.

〔出版地は複数ある場合でも、挙げるのは原則一箇所のみ。出版地自体、省略するのも可。論文集論文も同じ〕

例) Michael Cherniavsky, *Tsar and People: Studies in Russian Myths* (New Haven: Yale University Press, 1961).

II. 雑誌論文

著者名, “論文題名,” 雑誌名〔イタリック〕 巻数: 号数 (出版年), p./pp. 頁数.

例) Charles Maier, “The Politics of Productivity: Foundations of American International Economic Policy after World War II,” *International Organization* 31: 4 (1977), pp. 613–615.

III. 論文集論文

著者名, “論文題名,” in 書名〔イタリック〕 (出版地: 出版社, 出版年), p./pp. 頁数.

〔論文集の編者名を入れるかどうかは任意〕

例) Ian Jackson, “Economics and the Cold War,” in Richard Immerman and Petra Goedde, eds., *The Oxford Handbook of the Cold War* (Oxford: Oxford University Press, 2013), pp. 50–60.



例) 雲和広「ロシアの人口動態」 [[https://www.hit-u.ac.jp/hq-mag/research\\_issues/315\\_20181201/](https://www.hit-u.ac.jp/hq-mag/research_issues/315_20181201/)]  
(2022年2月22日閲覧)

#### 【ロシア語】

執筆者名〔斜体〕・表題 [URL] (閲覧日)

例) Чуркин М. К. Одинодворцы центральных и западных губерний России: факторы этнокультурной идентичности и миграционный потенциал (XIX – начало XX вв.) [<http://sfrik.omsu.ru/page.php?id=483>] (2022年2月22日閲覧)

#### 【英語】

執筆者名, “表題” [URL] (閲覧日)

例) Orlando Figes, “Stalin’s Ghost: The Legacies of Soviet History and the Future of Russia” [<http://eprints.bbk.ac.uk/8432/>] (2022年2月22日閲覧)

## 6. その他

- ・上記以外の言語については、キリル文字文献はロシア語、ラテン文字文献は英語、漢字文献は日本語の場合に準ずるが、細部は著者に一任する。
- ・グルジア文字、アルメニア文字、アラビア文字などの特殊文字は、標準的な方式でラテン文字に翻字する。